

I 第38週の発生動向 (2009/9/14~2009/9/20)

- インフルエンザについて、迅速診断キットによる各保健所管内の内訳は、青森市(A:4人、不明:2人)、弘前(A:2人、B:1人)、八戸(A:23人、不明2人)、五所川原(A:8人)、上十三(A:5人)、むつ(A:2人)でした。
- 手足口病については、東地方+青森市及びむつ保健所管内において、前週に引き続き**警報**が、発令されています。

II 第38週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		保健所名	定点数				
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点		インフルエンザ(内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
小児科 内科 (85) インフルエンザ	6	0.4	3	0.2	25	1.8	8	1.1	5	0.6	2	0.3	49	0.8	7			6	0.5						
小児科 (74) RSウイルス感染症			4	0.4	1	0.1	2	0.4	2	0.3			9	0.2	0										
(75) 咽頭結核熱			1	0.1			1	0.2			2	0.5	4	0.1	-2										
(76) A群溶血性レンカ球菌咽頭炎	9	1.0	7	0.8	6	0.7	2	0.4	5	0.8	1	0.3	30	0.7	-8	2	2.0	7	0.9						
(77) 感染性胃腸炎	24	2.7	4	0.4	7	0.8	3	0.6	10	1.7	4	1.0	52	1.2	-9	6	6.0	18	2.3						
(78) 水痘	12	1.3	5	0.6	1	0.1	3	0.6	3	0.5			24	0.6	8			12	1.5						
(79) 手足口病	29	3.2	14	1.6	11	1.2	7	1.4	22	3.7	15	3.8	98	2.3	-7	8	8.0	21	2.6						
(80) 伝染性紅斑	3	0.3			1	0.1			6	1.0			10	0.2	7			3	0.4						
(81) 突発性発しん	2	0.2			1	0.1			2	0.3	5	1.3	10	0.2	-4			2	0.3						
(82) 百日咳	1	0.1											1	0.0	1			1	0.1						
(83) ヘルパンギーナ			5	0.6	1	0.1			1	0.2	2	0.5	9	0.2	-20										
(84) 流行性耳下腺炎	4	0.4	2	0.2	6	0.7			2	0.3			14	0.3	3			4	0.5						
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0										
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			4	2.0	2	2.0					7	0.6	4			1	0.5						
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					5	5.0					2	2.0	7	1.2	-5										

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出数は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前4人、五所川原1人、上十三1人、青森市1人 (21年計：253人)
- (14) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：八戸2人 (21年計：29人)
- (17) E型肝炎(四類全数把握疾患)：弘前1人 (21年計：1人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の惑

結核

(二類全数把握)

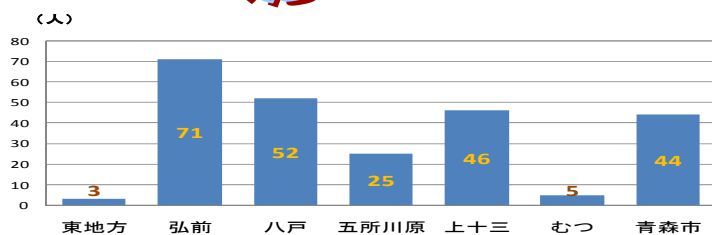


図1 保健所管内別届出累積数 (感染症発生動向調査 2009年第1-37週)

結核は、早期発見、早期治療が大切です。2週間以上続く咳、痰、体がだるい、微熱が続くなどが見られた場合は、早めに医療機関を受診してください。2009年感染症発生動向調査(全数把握調査)37週現在、県内保健所管内別では、弘前保健所管内が最も多い届出数です(図1)。本県は、全国で20番目(246人)の届出数です(表1)。

表1 都道府県別結核届出累積数順位 (感染症発生動向調査 2009年第1-37週)

順位	都道府県	人数	順位	都道府県	人数
1位	東京都	2869	24位	沖縄県	213
2位	愛知県	1463	25位	長野県	211
3位	神奈川県	1338	26位	栃木県	210
4位	千葉県	1050	27位	福島県	205
5位	大阪府	1044	28位	山口県	205
6位	埼玉県	865	29位	和歌山県	203
7位	福岡県	815	30位	愛媛県	203
8位	兵庫県	646	31位	大分県	196
9位	北海道	576	32位	滋賀県	194
10位	静岡県	503	33位	宮崎県	190
11位	京都府	465	34位	香川県	178
12位	広島県	414	35位	徳島県	150
13位	岐阜県	362	36位	佐賀県	140
14位	茨城県	342	37位	富山県	133
15位	岡山県	290	38位	石川県	132
16位	三重県	278	39位	山形県	131
17位	鹿児島県	270	40位	岩手県	129
18位	長崎県	255	41位	群馬県	119
19位	熊本県	253	42位	福井県	118
20位	青森県	246	43位	高知県	118
21位	新潟県	244	44位	島根県	115
22位	奈良県	242	45位	秋田県	110
23位	宮城県	229	46位	山梨県	76
			47位	鳥取県	67

※上記のデータは、感染症法に基づく感染症発生動向調査によって届けられた速報値です。

結核登録者情報調査年報集計(～H20年)(厚生労働省)→<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou03/08.html>
厚生労働省では、毎年9月24日～30日を結核予防週間と定めています。